



ガーデンフェスタ北海道2022通信

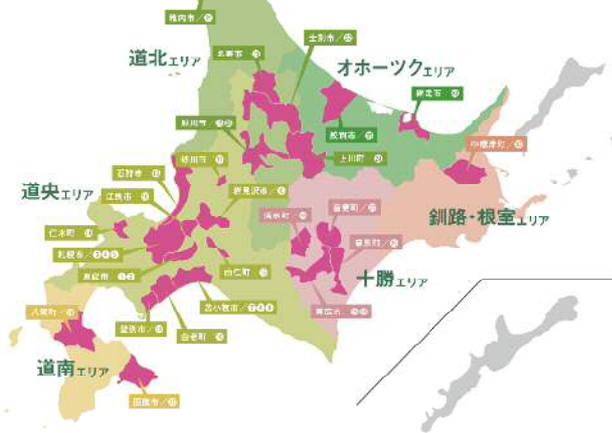
第18号

発行日：令和4年5月2日

ガーデンフェスタ北海道2022通信【第18号】をお届けいたします。

ガーデンフェスタでは、メイン会場以外にも、全道に32か所の協賛会場を設け、皆さまのご来場をお待ちしております。今回は、その一部をご紹介します。

<今回紹介する会場>



- 25 紫竹ガーデン
- 26 真鍋庭園
- 27 道立十勝エコロジーパーク

会場名	所在地	概要	イメージ写真
②⑤ 紫竹ガーデン	帯広市美栄町西4線107号	「紫竹おばあちゃんの幸福な庭」 花に包まれ暮らしたい！！1人の女性のそんな思いが6ヘクタールもの庭いっぱいには花を咲かせました。早春の十勝残雪がまだ見られる頃から初冬の霜降る頃まで約2500種もの草花は競いながら美しく季節を染め行きます。庭のコンセプトは私達のほんの少しのお手伝いだけで自然にまかせ育てること。園主亡き後、今年も変わる事なく皆様をお迎え申し上げます。	
②⑥ 真鍋庭園	帯広市稲田町東2線6番地	樹木をメインに構成された森のようなガーデン。錦鯉の遊ぶ大きな池を中心にした趣きのある日本庭園。沢山の葉色や花で季節の表情を変えるヨーロッパガーデン。大きな樹林と水辺をゆったりと巡る風景式庭園。カラーリーフで構成されたボーダーガーデンやユニークな形の針葉樹をモンスターに見立てたエリアはここでしか見られない感動の空間です。	
②⑦ 道立十勝エコロジーパーク	河東郡音更町十勝川温泉南18丁目1番地	「環境保全と育成・人と自然との共生」を理念とし、豊かで多彩な自然を育成する過程を学べる公園として、環境教育や市民活動の拠点となることを目指すため、園内は生態保護・自然ふれあい・利用の区域に区分し各区域の個性に合わせて整備された公園です。春夏秋冬、日々公園の顔が違います。やがて100年後の十勝川流域全体に広がる美しい自然を大切に「人」を育てることを目標としています。	

最後までお読みいただき、ありがとうございました。

開催の詳細情報、イベント情報は公式WEBサイトで!

「ガーデンフェスタ北海道2022」公式サイト

ガーデンフェスタ北海道 <https://garden-festa2022.jp/>



SNS
フォロー
お願いします!
ます!

※GoogleChromeでの閲覧を推奨します。